

## 第3回定時理事会（岐阜理事会）報告

2018年4月11日

JAAMA 事務局

2018年第3回定時理事会は

場所を岐阜に移し岐阜県安八市の株式会社ボンフォーム本社にて行いました。

4/4 初日は理事会、会社見学会（未来工業株式会社）、懇親会と3会議を行い

4/5 翌日は、ジャーマン会と1泊2日の凝縮した会議体となりました。

### 第3回定時理事会（岐阜理事会）

開催日時 2018年4月4日

開催場所 株式会社ボンフォーム本社（岐阜県安八郡安八町南今ヶ淵）

参加人数 12名



会社見学会 未来工業株式会社

業 種；電気設備資材、給排水設備およびガス設備機材の製造

開催場所：未来工業株式会社 本社・工場（岐阜県安八郡輪之内町）

参加人数：12名

見学対応：説明 山田雅裕 代表取締役社長 案内 杉原創紀 総務部総務課



未来工業株式会社という社名は、以前から日本経済新聞や経済誌、TV等で名前を聞いている方が多いと思います。年間休日数140日以上、1日の勤務時間は7時間15分、いわゆる「ホウ・レン・ソウ」を社員に求めない、5年に1度・全額会社負担で欧州旅行などに団体旅行、定年は60～70歳の間で社員自身が決める、など画期的な経営方針です。西協理事長の知り合いということも有り今回会社訪問させていただきました。

山田社長のお話を聞き始めると、未来工業の製品に誇りと自身を持っているなど感じました。「当社の製品は他社と同じモノは作らない、全てオリジナルで、値引きしなくて売れる」会社の説明を受けた後、いよいよ現場・工場の見学に入ります。





社内のいたるところに、改善提案コーナーがあります。社員が何か気付いたり、アイデアが浮かんだら直ぐに書き込めるよう投書箱が置いてあります。1枚出すと¥500が会社から現金支給され、中には100件/月以上提出する社員が沢山いるといいます。

この積み重ねで未来工業の特許出願件数がトヨタ自動車と肩を並べる位だということに、凄く驚きました。この会社見学ですが有料で1名¥2,000払います、100名/月以上見学があるということで総務部に年間2,000万円の収入となるそうです。



未来工業視察後は、翌日開催されるジャーマン会参加者と(株)ボンフォーム様からの参加者も含め、総勢21名で御座敷肉料理「潜龍（せんりゅう）」にて懇親会が開かれました。